

令和7年度第1回軽井沢町博物館等施設運営協議会 会議録

1. 開催日時 令和7年7月8日（火） 13:30～15:15

2. 開催場所 軽井沢町中央公民館 第3会議室

3. 出席者 委員：大林義博委員、林利佳子委員、桜井朝教委員、
大藤敏行委員、土屋一男委員、内堀次雄委員、
遠藤孝委員、土屋淳委員、岸宏之委員、菊池雅乃委員
事務局：宮本教育長、市村生涯学習課長、土屋文化振興係長、
伊藤追分宿郷土館長兼堀辰雄文学記念館長、
新井植物園長、小林歴史民俗資料館長

4. 議 題

- (1) 令和6年度博物館等施設事業報告について
- (2) その他

5. 傍聴人数 0名

6. 議事内容

【生涯学習課長】

お疲れ様です。よろしくお願いします。皆さんお揃いです。

ただ今より、令和7年度 第1回軽井沢町博物館等施設運営協議会を開催いたします。本日、進行を務めさせていただきます生涯学習課長の市村と申します。どうぞよろしくお願いします。

着座にて進行させていただきます。

J委員及びK委員より欠席の連絡が入っておりますので、委員12名中10名の出席をいただいております。出席者が過半数を上回っておりますので、本協議会運営規則第11条第2項の規定により、この会議は成立しますことをご報告させていただきます。

なお、本日の会議録については、ホームページにて公表させていただきます。あらかじめご了承ください。

それでは、教育長あいさつ。宮本教育長お願いします。

【宮本教育長】

はい。皆さんこんにちは。

今日はお忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。

本日は第1回目ということで、4月にA委員とB委員に委員に就任いただきましたのでご報告いたします。

令和6年度の事業報告について行いますけれども、前回課題となっておりました入館者数のデータの分析とか、あるいは今後に向けての方向性というところも本日報告させていただければと思います。

また、本日会議後に旧三笠ホテルの視察をいただきます。10月1日にはいよいよ再開となりますが、指定管理者も決まり、日比谷花壇が受けていただくことになりました。全国的な企業ですので管理あるいは様々な形での波及効果、それらを期待するところでもあります。今後その活用の部分に関して難しい部分もあり、町とも協議しながらでどんな形でその管理をしていくのか。そういったことを検討していきたいと思っております。

お時間が限られたところでもありますけど、様々な見地からご意見いただければと思いますよろしくお願いいたします。

【生涯学習課長】

続きまして3. 新任委員紹介になります。

ただいま教育長よりご紹介がありましたが改めてご紹介させていただきます。

(新任委員紹介省略)

(1) 令和6年度博物館等施設事業報告について

【生涯学習課長】

続きまして4. 議題に入らせていただきます。

ここからの進行につきましては、本協議会運営規則の第21条第1項によりまして、会長が議長を務めていただくことになっておりますので、会長より進行をお願いしたいと思います。

【会長】

皆様ご苦労様ですそれでは次第に従いまして、進めさせていただきます。

よろしくお願いします。

まず最初に、令和6年度博物館等施設事業報告について、各館長及び係長より説明いただきます。

その都度質疑をいただきますので、よろしくお願いします。

それでは初めに報告書の1ページをお願いいたします。歴史民俗資料館事業報

告について説明をお願いします。

(歴史民俗資料館長説明)

【会長】

はいありがとうございます説明が終わりました歴史民俗資料館についてご質問等ありましたらお願いします。

(質問等なし)

よろしいですか。

それでは次にまいります。3 ページをお願いします。旧近衛文麿別荘（市村記念館）事業報告をお願いします。

(歴史民俗資料館長説明)

説明が終わりました。質問ございますか。

(質問等なし)

よろしいですか。

それでは次に4 ページの追分宿郷土館事業報告についてお願いいたします。

(追分宿郷土館長兼堀辰雄文学記念館長説明)

はいありがとうございました。

追分宿郷土館事業報告につきまして何か質問ありますか。

(質問等なし)

よろしいですか。

では、次にまいります。7 ページをお願いいたします。

(追分宿郷土館長兼堀辰雄文学記念館長説明)

ありがとうございました。堀辰雄文学記念館についてご質問ありますか。

はい、C 委員。

【C 委員】

堀辰雄記念館のお隣に建物を造っていらっしゃいますがこれはこういったものでしょうか。

【追分宿郷土館長兼堀辰雄文学記念館長】

堀辰雄記念館のアプローチに沿った土地に民家が建っていて、お店をやるよう

なんですけれども。

【C 委員】

町に寄附をいただいた土地ではないですね

【追分宿郷土館長兼堀辰雄文学記念館長】

そうではありません。譲り受けたのは国道沿いの一部を譲り受けたもので、敷地の奥の方が広がったので散策できるような場所にしていこうと進めています。

【会長】

よろしいですか。他にございませんか。それでは次に進めます。

9 ページ、軽井沢町植物園事業報告について、お願いします。

(植物園長説明)

【会長】

はいありがとうございました説明が終わりました。植物園についてご質問等ございますか。

(質問等なし)

よろしいですか。

次に参ります。

11 ページから 13 ページ、室生犀星記念館、ショーハウス記念館、軽井沢型絵染美術館の事業報告について、一括して説明をお願いしたいと思います。

(文化振興係長説明)

【会長】

はいありがとうございます。

説明が終わりました。

室生犀星記念館、ショーハウス記念館、軽井沢型絵染美術館の事業報告についてご質問等ありましたら出してください

【D 委員】

室生犀星記念館のコケは、イノシシ対策はされていますか。

【文化振興係長】

建物の周りに塀があることでイノシシによる被害は出ておりません。

【E 委員】

室生犀星のユーザー者数も見学のためということで職員の把握できた人数ということでしょうか。無料の場合はなかなか把握するのは大変だなと思うんです

けど。

【文化振興係長】

受付に記帳台があり、職員もカウントをしています。

【会長】

他にはよろしいですか。

以上で事業報告を終わらせていただきます。

(2) その他

【会長】

次に(2)のその他に移ります。

まず、最初に資料として事前にお送りしております「博物館等施設入館者数平成27年度から令和6年度」につきまして、事務局より説明がございますそれではお願いします。

【歴史民俗資料館長】

お手元の博物館等施設の入館者数について説明をさせていただければと思います。また、本年度教育委員会では新たに4名の「学芸員」を採用致しましたので、その点も踏まえた今後の事業展開等に関しまして学芸員でもある伊藤館長より続けてご報告をいたします。

さて、入館者数について説明させていただくにあたり参考資料といたしまして「令和7年度軽井沢町の統計」より125番「観光客数の状況」をお配りしてございます。

博物館等の施設の入館者数に関しましては、基本的に軽井沢町を訪れる「観光客数」と相関関係がございます。その中で、大きく2つの要因により増減が現れるものと考えておりますのでご説明いたします。

1点目には、軽井沢町へお越しになる観光客数でございます。「観光客数の状況」と事前にお送りした入館数の波形を見比べていただきますと、コロナの期間をはさみ、多少の差はあれ一致するのが見て取れるかと思います。なお、後ろから2ページ目の観光施設としての意味合いの強い「室生犀星記念館」の入場者数はその典型かと思えます。

2点目といたしましては、各館等でその年に開催した「特別展」の集客効果によるものでございます。表紙をおめくりいただき歴史民俗資料館の入館者をご覧くださいますと、令和5年度は3,968人の来館をいただいておりますが、昨年度は2,986人へと約1,000人余りの減少となっております。これは、令和5年度に資料館におきまして、軽井沢町町政施行100周年記念特別企画展「写真・ハガキで見る歴史展 ～軽井沢の今昔～」といたしまして、100周年を祝う企画展を開催いたしました。この企画展の実施は、多くの町民の皆様にもご

覧いただき、大変好評をいただき、結果入館者数が伸びたものでございます。
なお、歴史民俗資料館での特別展は基本的には隔年とされておりますので、昨年度は入館者数が大きく減少に転じております。これは、植物園などでも同様の傾向が見られたほか、他館においても、現在各施設で販売している「5館共通券」これは資料館、旧近衛文麿別荘、郷土館、堀辰雄文学記念館、型絵染美術館の5館をご覧いただける入場券でございますが、こちらの販売実績なども各館の本年度の入館者数に影響を与えている状況でございます。

また、近年の傾向といたしまして、資料館においては、中国、台湾の皆様を中心とするインバウンドのお客様の入場も増加している状況でございます。

各施設では多くの方に来館いただくべく、チラシやポスターによる広報のほか広報かるいざわや町ホームページによる情報発信を行っております。また、県内の新聞、ミニコミ誌、雑誌等各種媒体への情報提供を行い、イベントなどの情報を掲載いただいているほか、FM 軽井沢でのイベント告知なども実施しております。なお、軽井沢観光協会ホームページでも各施設について掲載いただき国内外より軽井沢町を訪れる皆様にも誘客のための情報提供を行っております。

続けて、学芸員でもございます追分宿郷土館、堀辰雄文学記念館の伊藤館長より今後の事業展開についてご説明いたします。

【追分宿郷土館長兼堀辰雄文学記念館長】

伊藤でございます。よろしくお願いいたします。

教育委員会では、本年4月に資料館2名、郷土館1名、堀辰雄文学記念館1名計4名の学芸員を採用致しました。今まで学芸員は一般職としての採用でございましたが、本年より専門職としての採用となり、各施設でもその専門性を生かし様々な事業展開を図ってまいりたいと考えております。

また、今後、より多くのお客様を各施設にお迎え、充実した時をお過ごしいただき、リピーターとして各館に再訪いただくことが大切であると考えております。先ほど、小林館長より説明がございましたが、例えば資料館におきましては、現在隔年で実施している特別展の毎年の開催や町民の皆様にも満足いただける内容の充実が必要であると考えております。また、常設展示を含め多言語に対応した展示の実施などを行っていく必要があるものと考えております。なお、実施に際しましては、予算が関係する問題でもございますので、すべてが実現できるとは限りませんが実施を目指していきたいと考えております。

追分宿郷土館も同様に企画展・特別企画展を開催しております。

今年はNHKの大河ドラマ等で、江戸時代が話題となっておりますが、常設展示も含めまして絵図や分かりやすい解説を取入れて子どもから大人までが楽しみ、研究者も満足いただけるような、展示を考えております。

また、今後につきましては、常設展につきましても定期的に展示内容の変更も考えていきたいと思っております。例えば、現在「宿場」に関する展示は、軽井沢宿、沓掛宿関係は資料館、追分宿関係は郷土館と別れておりますが、追分宿郷土館に統一するなど、より専門性を高め、学芸員の能力を発揮する場を作るとともに、より魅力的な企画展を開催し、多くの皆様に訪れていただけるよう考えてまいりたいと思います。

堀辰雄文学記念館では、これまで堀辰雄の文学を様々な角度からアプローチし作品の世界を紹介してまいりましたが、今後は追分に関係した他の作家などにも焦点をあて、子どもから大人までが楽しめる魅力ある企画を考えてまいりたいと考えております。

いずれにしましても、これらの実施に際しましては委員の皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

【会長】

これにつきまして、質疑等ございますか。

(質問等なし)

よろしいですか。

以上で入館者数等の説明を終わらせていただきます。

次に、委員の皆様、何かございますか。よろしいですか。

続けて、事務局から何かございますか。

【歴史民俗資料館長】

お手元のチラシの説明を差し上げたいと思います。

資料館では、草軽交通株式会社様を始めとする多くの皆様にご協力をいただき、7月15日から「草軽電鉄」の特別展を開催いたします。

チラシ裏面に記載のとおり、7月26日土曜日、9月の13日、また学芸員による展示説明会という形で10月25日に、といった関連のイベントも開催予定でございます。

特に9月の13日は講演会と映画上映会を予定しております。

7月13日の講演会、9月講演会ともに50名近い申し込み状況でございます。

委員の皆様には皆様ぜひお申し込みいただきまして無料でございますので、ご出席いただければと考えております。説明は以上です。

【会長】

よろしいですかね。

【歴史民俗資料館長】

あとはお手元の方に追分宿郷土館と堀辰雄文学記念館の企画展のご案内と、植物園の植物観察会の計画表、かなり回数が多いですけれどもご案内ということで今後の資料をお配りしてございますのでご覧ください。

辰雄忌の資料をいただいておりますがご報告はありますか。

【F 委員】

貴重な時間をいただきます。

皆さんの手元に当日のプログラムを差し上げました。

5月28日午後1時から、辰雄忌を開催させていただきました。180名ご参加。ご協力をいただいて無事終了することができました。堀辰雄文学記念館の方に大変なご協力をいただきましたこととお礼申し上げます。ありがとうございます。追分には二つの記念館もあるし、非常に恵まれていると思っています。これをうまく地元密着型にしてですね、うまく価値を両方で活用できるような形にしていければと感じました。

【会長】

他によろしいでしょうか。それでは、事務局からお願いします。

【歴史民俗資料館長】

本日の会議録でございますが、後日ホームページへ掲載させていただきます。なお、ホームページへの公表前にメールにて皆様にお送りさせていただきますので、ご確認をお願いいたします。

次に、本日の会議終了後でございますが、旧三笠ホテル視察を予定しております。参加される皆様は出発予定の15時30分までの間、1階の応接室またはロビーでお待ちください。なお、お時間等の都合により直接ご自身のお車で行っていただくことも可能でございます。お車で直接行かれる方は、会議終了後事務局までお申し出ください。

以上でございます。

【会長】

はい。G 委員

【G 委員】

はい。一点なんですけど植物園の管理棟の工事について教えてください。

【植物園長】

建物の外壁、屋根等の塗装など、長寿命化ということを目的としまして工事を行っております。通路に近いところがありますので、安全確保のための周囲を囲っております。予定では、工期は9月までですが、早期に工事を完了できるように頑張っていきます。また、その予定で進んでおりますのでしばらくご迷惑をおかけしますがどうぞよろしくお願いいたします。

【会長】

それでは全体を通して委員の皆様いかがですか。

はい。H 委員どうぞ

【H 委員】

草軽展は、皆さん見たこともない資料を 200 点ぐらい提供しております。認可書など普通ご覧いただけない資料がございます。そういう歴史的なもの、古い資料もすべて提供する予定ですのでぜひよかったら来ていただければと思います。

【会長】

それでは以上で議題について、質疑は全て終了いたしました。
ご協力ありがとうございました。

【生涯学習課長】

会長どうもありがとうございました。
委員の皆様にはご審議いただきまして大変ありがとうございました。
それではただいまをもちまして軽井沢町博物館等施設運営協議会を終了させていただきます。